

コウゾリナ

Picris hieracioides subsp. *japonica*

種名



分類	被子植物双子葉植物綱キク科	俗称		生活型	二年草
分布	日本全土、中国に分布する。				
形態	茎は直立し、上部で分枝する。高さ100cm。切ると乳液が出る。全体に褐色、かぎ状の剛毛があり、ざらざらした感触から顔荊菜あるいは荊刀菜とよばれ、転じてコウゾリナとなったといわれる。根出葉はロゼット状になり、へら形。茎葉基部は茎を抱く。				
類似種					
生息場所	山野に普通に生える。				
繁殖	花期は5～10月。頭花は黄色、径2～3cm、舌状花のみ、総苞にも剛毛がある。瘦花は赤褐色、冠毛は赤褐色、冠毛は汚褐色で羽状。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					